

**45歳～62歳**  
(昭和 37 年 4 月 2 日～  
昭和 54 年 4 月 1 日生まれ)

**秩父市在住の  
男性の皆さまへ**

**風しん抗体検査・予防接種を早めに受けましょう**  
**無料期間が令和7年3月31日で終了します！**

**45歳～62歳の男性は風しんに感染する可能性が高い**

**風しんの抗体を  
持っていると思  
い込んで  
いませんか？**



45歳～62歳(2024年4月1日時点)の男性は、過去に公的な予防接種が行われてこなかったため、**抗体保有率が他の世代に比べて低く、風しんに感染するリスクが高くなっています。**

自覚症状が少ないため、電車や職場など人が集まる場所で、気づかないうちに周囲の人たちに感染を広げてしまうおそれがあります。自分自身と周りの人を守るために、風しんに対する抵抗力を確認し、免疫を獲得しましょう。

- (1) 対象者 昭和 37 年 4 月 2 日～昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性で、平成 31 年度以降の無料クーポン券にて抗体検査・予防接種を受けていない方  
**※秩父市に転入する前に他の市町村で無料クーポン券を利用し、既に受けている方は対象になりません。**

- (2) 費用 抗体検査・予防接種 各1回無料  
※秩父市から郵送した無料クーポン券が必要です。  
(令和 4 年 6 月に郵送しています)  
紛失した場合は、電子申請・電話・来所いずれかの方法で申請してください。

- (3) 場所 秩父郡市内、または全国の委託医療機関(裏面をご覧ください。)  
※職域の健康診断等で受けられる場合もあります。

無料クーポン券  
電子申請 QRコード



よくある  
ご質問

Q 風しんに感染するとどうなるの？

A 風しんは、感染者の飛まつ（唾液のしぶき）などによって他の人にうつる、感染力が強い感染症です。**妊娠早期の妊婦が風しんに感染すると、生まれてくる赤ちゃんが先天性風しん症候群（眼や耳、心臓に障害が出ること）になる可能性があります。**

大人になって感染すると無症状～軽症のことが多いですが、まれに重篤な合併症を併発することがあります。また、無症状でも周囲の人に風しんをうつすことがあるので、感染を拡大させないためには、社会全体が免疫を持つことが重要です。

～抗体検査・予防接種までの流れ～

抗体検査を予約する

委託医療機関は、秩父市ホームページや厚生労働省ホームページをご覧ください。  
※職域の健康診断等の場合は勤務先へ問い合わせください。



抗体検査（無料）

抗体検査の結果が届きます。  
※医療機関に結果を受け取りに行くこともあります。

秩父市ホームページ  
（秩父郡市内委託医療機関）



抗体なし

- 風しんへの抵抗力がありません。
- 風しんにかかるとリスクがあります。
- 風しんへの抵抗力があります。
- 定期の予防接種の対象となりません。

抗体あり

厚生労働省ホームページ  
（全国の委託医療機関）



予防接種（無料）

予防接種の使用ワクチンは、麻しん風しん混合ワクチンです。

【問合せ先】

秩父市保健センター 電話：0494-22-0648